

ビリビリできるかな？

あそびの部屋の広い場所で思い切り新聞紙遊びを楽しみました。保育教諭が新聞紙を“ビリビリ…”と破っていくと不思議そうに見ていましたが、慣れてくると子ども達もビリビリ破ったり、保育教諭の真似をしながら“クシュクシュ”と丸めたりして新聞紙の感触や音を楽しみ、それぞれ自分の好きなように遊ぶ姿が見られました。小さくなった新聞紙を保育教諭が丸めてボールを作ると「ぼーい！」と言いながらボールを投げて笑顔で喜ぶ子もいました。新聞紙に触れながら指先の発達を促したり“ビリビリ”という音を聴いたりしていろいろな刺激を感じられたらと思います。

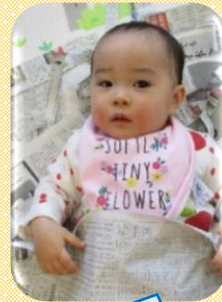
いないいないばあっ！



ビリビリ～



ハチマキ似合うかな？



お布団気持ちいいな～



ボールを作るよ！

新聞紙の上はフワフワだね～



ヒラヒラしてみよう！



私は誰でしょう？



～かわいい“いもむし”完成！～

新聞紙遊びで指先を使った遊びを楽しんだことから、花紙を使って『はらぺこあおむし』に見立てた“いもむし”の制作をしました。保育教諭が「こうやってやるよ。」と始めにやってみると、子ども達もそれを見て一生懸命、花紙を丸めたり破ったりしていました。いろんな色の花紙があり、色にも興味を持ちながら真剣に取り組んでいました。一枚作り終わると子ども達自ら花紙に手を伸ばし、何度も繰り返し楽しむ姿が見られました。

